

都市再生整備計画(第4回変更)

ながおかきょう し なん ぶ だい に き ち く
長岡京市南部第二期地区

きょうとふ ながおかきょう し
京都府 長岡京市

平成29年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	長岡京市	地区名	長岡京市南部第二期地区	面積	約407 ha
計画期間	25 年度 ～ 平成 29 年度	交付期間	平成 25 年度 ～ 平成 29 年度				

目標
大目標：長岡京市の歴史や文化、新たに生まれる交通利便性を活かした、魅力あるまちづくりの推進 目標1：利便性の高い広域交通結節拠点の形成とアクセス利便性の向上 目標2：安全・安心、ゆとりや潤い、地域交流のある住み心地のよい生活環境づくり 目標3：魅力的な地域資源を活かした観光・交流の促進
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・本市は京都盆地の西南部に位置し、北は向日市・京都市、東は京都市、南は大山崎町、西は西山連峰を境に大阪府と接しており、豊かな自然と悠久の歴史文化、日本を代表する企業等のハイテク技術が共存する大都市近郊の都市として発展してきた。 ・また、鉄道や高規格道路等の交通至便の地という好条件もあり、通勤や通学だけでなく、市民の生活圏や行動範囲は広がっている。 ・南部地区は長岡京市の南部で大山崎町との境界に位置し、自然に囲まれた郊外住宅地として開発されてきた地域だが、鉄道やバスの公共交通サービスが十分とは言えない状況にある。 ・また、周辺は一団の住宅市街地であるにも関わらず生活利便施設が少ないため、買い物等は主に長岡天神駅周辺に依存している状況であり、長岡天神駅周辺では慢性的な交通渋滞等が発生し、市民生活に大きな支障をきたしている。 ・このような状況の中、南部地区では広域交通結節拠点機能として、京都第二環状道路(にそと)長岡京ICが平成25年3月末、阪急新駅(西山天王山駅)が平成25年度中の開通・開業予定となっており、新たな都市拠点の形成が期待されている。 ・一方、防災面において、避難場所に指定されている学校施設の耐震不足や集落内における道路の機能不足、公園の機能不足等、生活環境に関する問題も抱えている。 ・また南部地区周辺一帯には、長岡天満宮や細川ガラシャゆかりの勝竜寺城公園等の歴史資源が存在しており、阪急新駅(西山天王山駅)や京都第二環状道路(にそと)長岡京ICとの結節機能が高まる効果を、観光振興にも寄与する必要がある。 ・こうした中、南部地区では地域住民が主体となって、まちづくりに係る検討を進めている。 ・平成20年度～平成24年度において第一期都市再生整備計画事業を実施し、阪急新駅(西山天王山駅)や京都第二環状道路(にそと)長岡京ICの新設を契機とした交通結節拠点強化や公共交通の利用促進を推進してきたところである。
課題
課題1 広域交通の結節拠点として、公共交通の利用促進や交通・生活不便の解消を図る必要がある。 課題2 広域交通機能の強化にあわせて、広域観光の玄関口として周辺の観光基盤等の充実が必要である。 課題3 地域の憩いの場や防災拠点として、公園・緑地の整備による住環境の魅力を高める取組が必要である。 課題4 災害時の安全性の確保に向け、地域の防災環境を総体的に高める必要がある。 課題5 地域住民の交流を深め、地域コミュニティ力を高めるための拠点整備が必要である。
将来ビジョン(中長期)
■「第3次総合計画第3期基本計画」(平成23年3月策定) ・対象地区の位置づけとして、都市幹線道路と高速道路軸の交差するICが「交通結節点」として位置づけられ、土地利用としては、ミニ開発等の防止、道路等の基盤整備、自然環境保全等による「緑豊かな良好な住宅地」として位置づけられている。 ■「都市計画マスタープラン改定版」(平成20年3月策定) ・「沿道複合地区」において、商業・サービスの導入、適切な土地利用の規制・誘導を進めることとし、「戸建て住宅地区」において、用途や敷地の細分化防止など適切な規制・誘導を進めることとしている。 ■「長岡京市地域防災計画」(平成24年3月策定) ・教育施設が避難所や医療救護所に指定、寺社や公園施設が広域避難地に指定されており、災害に強いまちづくりの促進を図ることが位置づけられている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内の定住人口	人	長岡京市南部地区の居住人口	都市基盤整備や防災関連整備による安全性向上の効果を、定住人口の増加により評価する。	28,661	平成23年度	28,814	平成29年度
1人当たりの公園面積	m ²	1人当たりの公園(緑地を含む)面積	公園や緑地の整備により生まれる憩い空間の拡大や、避難場所が増加することによる防災性向上の効果を、1人当たりの公園・緑地の面積の増加により評価する	3.2	平成23年度	4.5	平成29年度
市民活動の取組み回数	回/年	住民が主体となったまちづくり活動の取組み回数	1期で取組まれたまちづくり活動を2期でも継続的にを行い、新駅(西山天王山駅)の開業を契機とした住民主体のまちづくりの効果を、市民活動の取組み回数により評価する。(1割増を目標とする)	35	平成24年度	38	平成29年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
【整備方針1】利便性の高い広域交通接節拠点の形成とアクセス利便性の向上 □新駅における交通結節基盤の整備推進 ・新たな交通接節拠点として新駅東西間をスムーズに移動できるように自由通路を整備する。 □新駅と周辺地域を結ぶ交通利便性の向上 ・新駅への駐輪場設置、バス停のベンチ設置により交通の利便性を高める。 ・新駅の拠点性を高め公共交通機関を便利に利用できるようにシェルターの設置を行い、歩行者の快適性・利便性を高める。	《基幹事業》 ・東西自由通路整備事業 ・駐輪場〇新築事業 ・駅前広場シェルター新築事業 《提案事業》 ・バス停ベンチ設置事業 ・高速バス回転広場整備事業
【整備方針2】：安全や安心、ゆとりや潤い、地域交流のある住み心地のよい生活環境づくり □生活や暮らしを支える都市基盤の充実 ・人々のくらしを支える道路や下水道、公園や緑地等の整備を行う。 ・証明書発行業務等の行政サービスを気軽に利用できるように行政情報提供端末を設置する。 □防災環境等の機能強化 ・駅周辺の防災際拠点としての機能を高めるため高架下空間の整備を行う。 ・子ども達が安心して学校で過ごし、また災害時の避難所としての機能が発揮できるように校舎や体育館などの耐震化を行う。 ・長岡第五小学校は長岡京市で最も児童数が多く、教室数の不足や給食室をはじめとする諸機能の能力不足を解消するために、既存校舎の耐震化や増築を行う。 ・災害時に必要となる雨水貯留槽整備や、災害用マンホールトイレ等の整備を行う。 ・歩行者通行の安全性を確保するための歩道照明の設置や、災害対策としての避難所案内板の設置を行う。 ・市南部地域における災害時の市と住民との連携強化及び自主防災組織をはじめ市民が防災について学ぶことができる南部地域防災施設の整備を行う。	《基幹事業》 ・市道整備事業 ・西代公園整備事業 ・立命館東西公園整備事業 ・にそと高架下緑地空間整備事業 ・長岡第五小学校体育館耐震化事業 ・南部地域防災施設整備事業 《提案事業》 ・行政情報提供端末設置事業 ・長岡第五小学校西棟増築事業 ・学校施設耐震化事業 ・西代公園下水道・災害用マンホールトイレ設置事業 ・立命館雨水貯留槽整備事業 ・歩道照明設置事業 ・避難所案内板設置事業
【整備方針3】魅力的な地域資源を活かした観光・交流の促進 □観光情報発信機能の充実 ・観光客が気軽にまちを散策するための案内板設置や、遺跡案内板を設置する。 □観光施設の機能向上 ・長岡天満宮の魅力を高めるために八条ヶ池の水質浄化を行う。 ・各観光施設のアクセス道路である歴史街道の整備を行う。	《基幹事業》 ・観光案内板設置事業 ・歴史街道整備事業 《提案事業》 ・遺跡看板設置事業 ・八条ヶ池水質浄化事業
その他 ●交付期間中の計画の管理に関する内容（モニタリングの実施予定、内容等） 目標達成に必要な各事業を円滑に進め、確実な効果をあげるために、行政や地域住民等がまちづくり協議会等において、毎年、事業の進捗チェック、事業成果の評価を実施する。 ●住民参加による事業の計画・実施をしている場合の内容 高架下空間や小泉川護岸等の整備計画並びに維持管理及び利用について、まちづくり協議会等において役割分担等の協議を継続してすすめる。 ●事業終了後の継続的な街づくり体制の予定の内容 新駅（西山天王山駅）やにそと長岡京IC並びに「にそと」の供用開始後における秩序ある計画的な市街地整備や個人企業の建築活動に対する規制誘導を図る。 ●その他一良好な街並み形成の誘導を図るための方策 対象地区及び周辺では、新たな広域交通拠点のインパクトによる住宅ミニ開発や沿道商業施設の乱立など環境の悪化を防止するため、地域住民等による「新駅及び駅周辺まちづくり協議会」での議論を通じて、適切な土地利用や良好な街並みの誘導を図るための方策（地区計画、建築協定等を想定）についても検討しているところである。	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,104	交付限度額	816	国費率	0.39
---------	-------	-------	-----	-----	------

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直ノ間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費				
道路	市町村道	市道整備	市	直	L=3,300m	H25	H29	H25	H29	350	350	350		350
	市町村道	東西自由通路	市	直	W=3.5m、L=16m	H25	H25	H25	H25	56	56	56		56
道路(地方都市リノベーション事業)														
公園		西代公園	市	直	22,000㎡	H25	H29	H25	H29	358	358	358		358
公園		立命館東西公園	市	直	1,020㎡	H26	H26	H26	H26	5	5	5		5
公園		調子二丁目・下海印寺・奥海印寺	市	直	5,000㎡、6,000㎡、5,500㎡	H25	H28	H25	H28	261	261	261		261
公園(地方都市リノベーション事業)														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	自転車駐車場	駐輪場C	市	直		H25	H25	H25	H25	176	176	176		176
	情報板	勝竜寺・長岡天満宮他	市	直	5枚	H26	H26	H26	H26	1	1	1		1
	地域防災施設	第五小・南部地域防災施設	市	直		H26	H28	H26	H28	135	135	135		135
高質空間形成施設	歩行支援施設	西山天王山駅前広場内	市	直	L=80m	H25	H25	H25	H25	44	44	44		44
	緑地施設等	歴史街道整備事業	市	直	L=800m	H28	H29	H28	H29	84	84	84		84
高次都市施設														
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計														

70 ... A

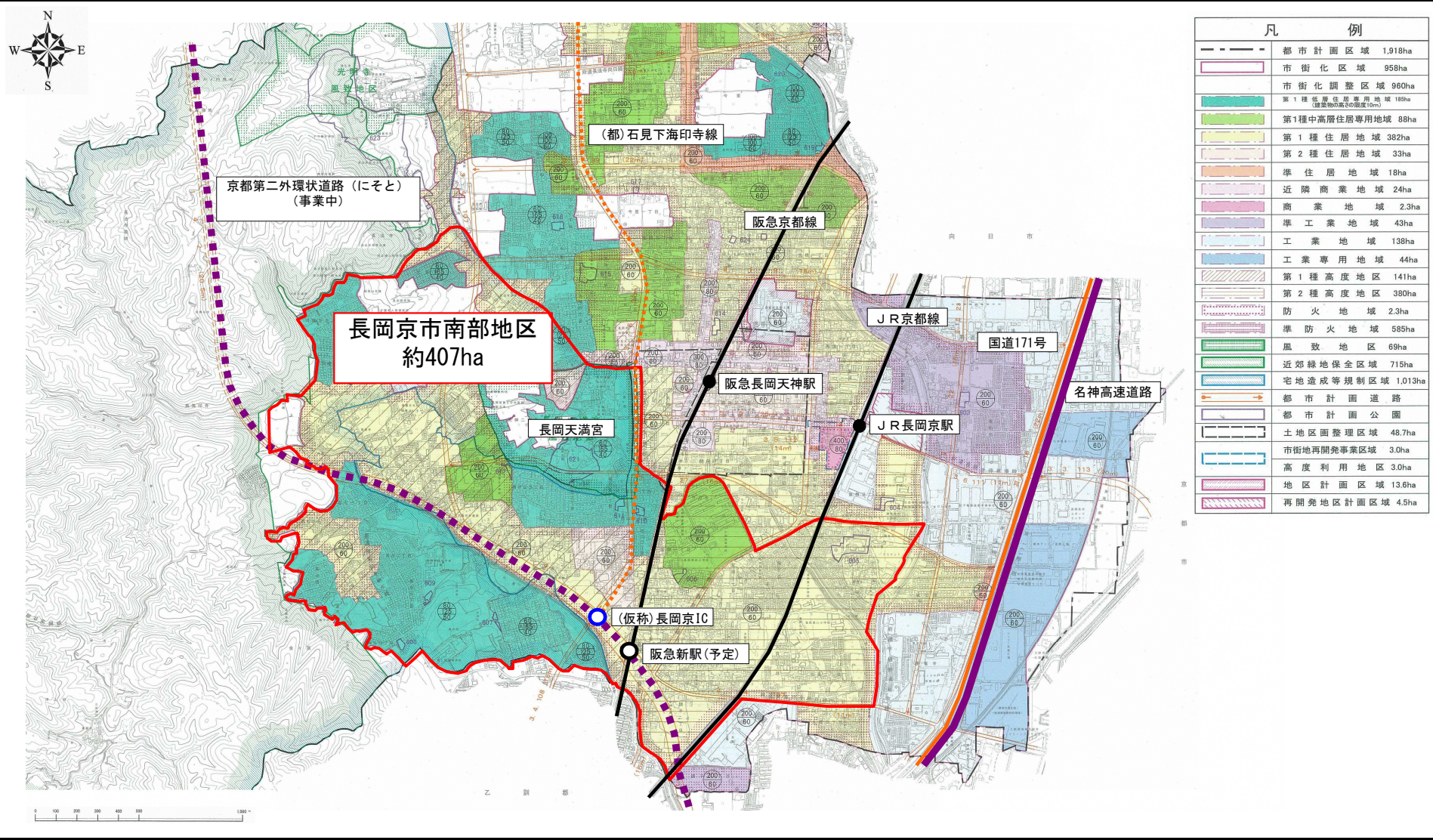
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体	交付期間内		交付対象	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費
地域創造 支援事業	バス停ベンチ設置事業	友岡二丁目～高台一丁目	市	直	ベンチ13箇所、上屋6箇所	H26	H27	H26	H27	6	6	6		6
	高速バス回転広場整備事業		市	直	612㎡	H25	H26	H25	H26	15	15	15		15
	行政情報提供端末設置事業	飯倉西山天王山駅内	市	直	1箇所	H25	H25	H25	H25	4	4	4		4
	長岡第五小学校西棟増築事業	下海印寺	市	直	1,340㎡	H25	H26	H25	H26	430	430	430		430
	学校施設耐震化事業	第五小	市	直		H26	H26	H26	H26	18	18	18		18
	西代公園下水道・災害用マホール設置事業	西代公園	市	直	L=150m、10基	H26	H26	H26	H26	22	22	22		22
	立命館雨水貯留槽整備事業	調子一丁目	市	直		H25	H25	H25	H25	93	93	93		93
	歩道照明設置事業		市	直	124箇所	H25	H26	H25	H26	30	30	30		30
	避難所案内板設置事業		市	直	4箇所	H25	H26	H25	H26	5	5	5		5
事業活用調査 まちづくり活 動推進事業	遺跡看板設置事業		市	直	10箇所	H26	H27	H26	H27	3	3	3		3
	八条ヶ池水質浄化事業	長岡天満宮	市	直	4箇所	H25	H29	H26	H28	8	8	8		8
合計		-								634	634	634	0	634

合計(A+B)	2,104
---------	-------

(参考)関連事業											
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
府道大山崎大枝線道路新設改良事業(にそと側道)	大山崎町～長岡京市	京都府	国土交通省	W=11.25m、		○					
都市交通システム整備事業	西山天王山駅舎	阪急電鉄				○					
合計											0

都市再生整備計画の区域

長岡京市南部地区(京都府長岡京市)	面積	約407 ha	区域	友岡、花山1～3丁目、奥海印寺の一部、下海印寺、梅が丘、金ヶ原の一部、今里、長法寺の一部、こがねが丘、竹の台、泉が丘、河陽が丘1・2丁目、高台1～4丁目、高台西、光風台、天神2・3丁目、勝竜寺、久貝1・2丁目、調子1・2丁目、友岡1～4丁目、緑が丘、神足2丁目の一部、東神足2丁目の一部
-------------------	----	---------	----	---



長岡京市南部地区(京都府長岡京市) 整備方針概要図

目標	大目標: 長岡京市の歴史や文化、新たに生まれる交通利便性を活かした、魅力あるまちづくりの推進	代表的な指標	地区内の定住人口	人	28,661	(H23年度)	→	28,814	(H29年度)
			1人当たりの公園面積	m	3.2	(H23年度)	→	4.5	(H29年度)
			市民活動の取り組み回数	回/年	35	(H24年度)	→	38	(H29年度)

